

2013年春期幹事会・議題

2013年春期幹事会・議題

4-1. 人事関連確認承認の件

- ・非常勤副会長 鈴木 隆非常勤副会長
→吉田真己非常勤副会長（要承認）
- ・その他人事関係の確認

4-2. 通信三田会の活性化対応について（課題と対応策）

- ・新塾員減少傾向、若手塾員との積極的コミュニケーション
- ・会員の点在と都市集中化および高齢化
- ・地域連合三田会などによる活性化、地域内・地域間交流の活発化
- ・慶友会との密接な関係構築、人脈の積極的活用
- ・個人情報保護問題と通信三田会の在り方

（参考：昨年の秋期幹事会・迫田広島通信三田会長の報告資料より）

(1) 三田会の存在理由と目的

三田会は、紳士、淑女の集まり。塾員としての誇りと自覚を持ち、交流を通じて情報交換、親睦、友情、絆を深め、自己を高め、豊かな人生を築き、塾や社会に貢献する。母校に愛校心をもち、敬意を払い、紳士的に行動することは、塾員（会員）としての当然な資質。

(2) 三田会の性格

- ・オープンで公平・・・塾員であればだれでも入会、参加できる。
三田会は塾と会員全員の共有財産（個人や一部の所有物ではない）
- ・自由・・・三田会へ入退会、参加、不参加は個人の自由（個人の意思を尊重）
- ・平等・・・主従、上下関係、特別な利害関係はない（社会的礼儀は別問題）
- ・自己責任・・・自由は責任を伴う（結果については自己責任）

(3) 三田会活動の基本

楽しく、懐かしく、うれしく、知的好奇心をくすぐり、旧交・友情を温め、絆を深める等。

(4) 私の意見（結論）

通信三田会は塾員の自由意思で入会した会員の総意でできた組織、規約や役員、事業、予算を決め運営される。慶應卒業生、塾員が集まる紳士的で楽しい通信三田会であることを願っている。人生の大きな宝「三田会」を大切にしたい。

－皆んな・楽しく・会話する三田会、連合三田会の旗のもとに寛容の精神を－
（通信三田会は善意の同窓会組織、寛容の精神と感謝の気持ちが大切、多様性ある同一性）

4-3. その他